

大分県におけるGPUの活用に関する三者協定締結式について



大分県（知事 広瀬 勝貞）、公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所（理事 村上 憲郎）及び

株式会社 NTTPC コミュニケーションズ（代表取締役社 田中 基夫）は、相互に連携を強化し、大分県内に事業所のある法人等における GPU

の活用を促進することを目的として、三者協定（以下、本協定）を、令和3年1月14日（木）に締結いたしました。

1. 協定の名称

「大分県におけるGPUの活用に関する三者協定」

2. 協定締結日

令和3年1月14日（木）

3. 協定締結の目的

大分県内に事業所のある法人等におけるGPUの活用促進

4. 協定締結の背景

令和元年度、「ハイパーネットワーク別府湾会議

2019」において、公益財団法人ハイパーネットワーク

社会研究所が「おおいた AI テクノロジーセンター」の設立を宣言。GPU

の開発・販売を手がける世界最

大手「エヌビディア合同会社（NVIDIA）」をテクノロジースポンサーとし、県内企業におけるGPU活用

促進に向けた取組を開始しました。

この度、大分県、公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所及び株式会社 NTTPC コミュニケーシ

ョンズが相互に連携を強化し、大分県内に事業所のある法人等における GPU

の活用を促進することを目

的として、本協定を締結することとなりました。

※GPU:Graphics Processing Unit（グラフィックス プロセッシング

ユニット）の略。高速演算処理を、並列処理技

術を駆使して実現可能とする処理装置。進化が進む「AI」の要素技術であるディープラーニング等に必要な

高速演算処理を行う上で欠かせない技術となっている。

お知らせ

5. 連携事項

（1）株式会社 NTTPC コミュニケーションズにおける取組

・GPUプラットフォームの無償提供

・GPUプラットフォームの利用に関する導入支援

・大分県内に事業所のある法人等のGPUプラットフォーム活用の促進のための助言等

(2) 大分県及び公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所における取組
・大分県内に事業所のある法人等のGPUプラットフォーム活用の促進
・GPUプラットフォームを活用する企業の選定及び支援並びに株式会社 NTTPC
コミュニケーションズとの情報共有

7. エヌビディア 日本代表 兼 米国本社副社 大崎 真孝 氏からの賛同コメント
この度の協定の締結を心よりお祝い申し上げます。

世界で大きな潮流を起こしているディープラーニングは人々の暮らしを支える要素技術であり、もはや我が

国でも地域社会の発展に大きく寄与するものとなりつつあります。

大分県が設立したおおいた AI

テクノロジーセンターはディープラーニングを地域社会に適用し、活用して

いくことを推進されております。また NTTPC コミュニケーションズ様は弊社の AI

基盤パートナーであり、

地域創生に大きな貢献をされることを確信しています。弊社としましても、この様な取り組みを通して、引き

続き我が国の産業に貢献する所存です。

エヌビディア 日本代表 兼 米国本社副社 大崎 真孝

Generated by ふれりりプレスリリース

<https://www.prerele.com>